

## 再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課： 有料道路課

担当課長名： 上野 進一郎

事業名	神戸市道高速道路2号線（神戸山手線）		事業区分	都市高速道路	事業主体	阪神高速道路株式会社
起終点	自：神戸市長田区南駒栄町	至：神戸市須磨区白川	延長	9.5km		
事業概要	<p>神戸山手線は、7号北神戸線と3号神戸線とを接続する延長9.5kmの自動車専用道路である。本路線は、神戸市北西部地域と神戸都心部とのアクセス強化を図るとともに、慢性的な渋滞が発生している一般道路の混雑緩和が期待される路線である。また、ラダーネットワークを形成し、災害時等の代替機能の充実が図られる。</p>					
S48年度事業化	S47年度都市計画決定（H2年度変更）		S48年度用地着手	S59年度工事着手		
全体事業費	3,211億円	事業進捗率	96%	供用済延長	7.3km	
計画交通量	21,200台/日					
費用便益分析結果	B/C (事業全体) 1.5 (残事業) 7.8	総費用 (残事業)/(事業全体) 172 / 4,746億円 (事業費：110 / 4,364億円) (維持管理費：62 / 382億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 1,348 / 6,935億円 (走行時間短縮便益：1,233 / 6,458億円) (走行経費減少便益：90 / 419億円) (交通事故減少便益：25 / 58億円)	基準年		平成20年
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑なモビリティの確保（神戸西部エリアから神戸都心部へのアクセス向上）</li> <li>災害への備え（新神戸トンネル有料道路の代替路線として機能）</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	<p>神戸市の「平成21年度国家予算に対する要望」（H20.7）、兵庫県の「平成21年度予算編成に対する提案」（H20.7）において、神戸山手線の早期完成について要望されている。</p>					
前回再評価時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>平成21年3月6日に大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド～駒ヶ林南）が都市計画決定された。</p>					
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>平成15年8月に一部区間である白川JCT～神戸長田ランプ間の7.3kmを部分供用した。残区間（神戸長田～湊川JCT）についても全区間で本体工施工等を実施中。</p>					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見直し等	<p>JR山陽本線との交差点における関係機関との協議調整等のため工事着手が遅延したが、現在残る3号神戸線への接続区間については全区間で工事を推進中でH22年度に完成予定。</p>					
施設の構造や工法の変更等	<p>既存桁を一部流用するよう計画を見直したこと、入札時VEの採用によって大深度の地中連続壁施工を導入したことなどにより、コスト縮減に努めている。</p>					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図	<p style="text-align: center;">神戸市道高速道路2号線（神戸山手線） L=9.5km</p> <p style="text-align: center;">北伸部 L=2.4km 平成15年8月供用済</p> <p style="text-align: center;">既定部 L=4.9km 平成15年8月供用済</p> <p style="text-align: center;">南伸部 L=2.2km 平成22年度完成予定 L=1.8km</p>					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。